大仙市立西仙北中学校

羽ばたこう 立志の丘から

平成２９年度　学校通信

平成２９年７月１０日

No.１４

朝のあいさつ運動

７月４日、朝早くから「社会を明るくする会」の皆様が、玄関前で、あいさつ運動を行ってくださいました。あいにくの天気にもかかわらず、会員の皆様は、生徒一人一人に、それこそ明るく声をかけてくださいました。

７月は「社会を明るくする運動」強調月間・再犯防止啓発期間だそうです。会員の皆様早朝からありがとうございました。

HUBスペースで　西仙あおぞらこども園　作品展　開催！

７月３日から21日まで、「にしせんぼくＨＵＢスペース」で、西仙あおぞらこども園の園児の皆さんの作品展を開催しております。

これは、ＨＵＢスペースの取組みを知ったあおぞらこども園長さんの「子どもたちの作品を展示してください」という依頼を受け、生活文化部のＨＵＢ担当生徒たちと田中先生が、快く引き受け実現した「てんらんかい」です。園児の皆さんの「こんなおべんとうたべたいな！！」の作品等が展示されております。ぜひ、ご覧ください。

なお、ＨＵＢスペースでは、火曜日午後５時頃からは藤井さんの編み物教室を開設しており、この後も、「昔の写真展」や「第２回子どもＨＵＢ祭り」などを企画中です。お楽しみに！

PTA授業参観、及び講演会

５日、ＰＴＡの授業参観及びＰＴＡ研修部主催の親子で聞く講演会が開催されました。

１年生は家庭科と保健体育科の授業で、保護者も参加して行われました。２年生は英語科と国語科、技術科の授業で、自分の将来やメディアについて考えたり、実際のものづくりに挑戦したりしました。また、３年生は英語科と数学科の授業で学びあう学習内容でした。

親子で聞く講演会は、「スマホ・ケータイ安全教室～スマホ・ケータイと正しくつきあうために～と題して、ＮＴＴドコモ　スマホ・ケータイ安全教室インストラクター戸塚氏を講師にお招きして行われました。これからの社会では、スマートフォンや携帯電話をどのように活用していくかは、必須のリテラシーともいえます。多様な情報が飛び交う社会において、必要とする情報を正しく選択し、犯罪やトラブルに巻き込まれないようにするために、事例をもとにした動画などとともにお話いただき、生徒も保護者も真剣に聞き入っておりました。

ＰＴＡ会長さんはじめ、研修部員の皆さん、すばらしい講演会を企画していただきありがとうございました。生徒はこの講演会等も心に留め、危険な誘惑にのらず、楽しい夏休みを過ごしてくれることと思います。

水無月や　すでに根付きし物の苗

すでに文月（７月）で、梅雨に入り、うっとうしい雨が続く日もありますが、植物には恵みの雨でもあります。

本校２年生の技術科の実習のとうもろこしや生活文化部のトマト、ひまわり、そしてＦ組のナスやピーマン等も順調に育っております。毎日のお世話がその生長にしっかり現れているのだと思います。

水耕栽培

養液による水耕栽培でサニーレタスが生長しました。２年生が種を蒔き、生徒たちにもその生長を見てもらおうと、佐藤君と高田先生が玄関に置いて育てました。

６月６日からはじめ、約一か月で収穫できるほどになりました。７月６日に２年生の調理実習の素材に使用され、さまざまなドレッシングで味わっていました。

ちなみに、１年生の植えた花も日ごとに大きくなってきています。

金賞ゴールド！　2年連続　全県大会へ
壮行演奏会＆吹奏楽コンクール

7月８日の吹奏楽コンクールで、本校吹奏楽部は見事、金賞・ゴールドを受賞、全県大会出場を決めました。

コンクールに先立ち、７日は吹奏楽の壮行演奏会が本校体育館で行われました。定期演奏会や学校祭での発表、コンサート、サマーボランティアコンサートなどの活動とともに、いつもは各運動部の応援等を行ってくれている吹奏楽部です。今回、自分たちのメインの活動ともいえる全日本吹奏楽コンクール秋田県大会県南地区大会に出場するに当たり、全校生徒が感謝と激励の気持ちを込めて行った壮行演奏会です。当日は保護者の方々も見えられ、鑑賞してくださいました。演奏曲は、昨年のコンクール曲の作曲者と同じバルトークの曲で、「ディヴェルティメント」より「第３楽章」でした。幻想的な弦楽合奏曲です。

壮行演奏会の翌日、大曲市民会館で行われた第59回吹奏楽コンクール県南地区大会に臨んだ、吹奏楽部員は、練習の成果、もてる力を十分に発揮し、見事金賞に輝きました。演奏後、関係者に評を求めると、「たいへん難しい曲ですが、すばらしい演奏でした」ということでした。

全県大会は、８月１日、秋田県民会館で行われます。ぜひ、鑑賞にお出でください。

小・中連携「あいさつこだま運動」

７月10日から14日までの間、小・中連携事業の一つとして、中学生が小学校の玄関で、また、小学生が中学校のスクールバス乗降場で、「あいさつこだま運動」を展開しています。

これは、小・中学校の円滑な接続を意識するとともに、互いの児童生徒及び職員が親しくなるように、また、地域を明るく元気にするようにというねらいをもった活動であり、中１ギャップ等の解消の願いも込めた活動です。

今回は、小学生は６年生を中心に、中学生は３年生が活動しました。朝から、元気な明るいあいさつは、地域はもちろんのこと、何よりも生徒たち自身を元気にしてくれたように思います。

なお、昨日９日は、西仙北ベースボールクラブスポーツ少年団の全県優勝・全国大会出場記念のパレードが西仙北地域で一日いっぱいあったようです。子どもたちの活躍は地域を元気にしてくれます。改めて西仙北ＢＣ、おめでとうございます。

暑くなってきました。健康に留意しましょう。